

漁業後継者育成研修事業

小笠原 大郎・小倉 大二郎

目 的

漁業者の減少と高齢化が進行し、漁業後継者が不足していることから、本県水産業の維持・発展を図るため、短期研修（通称「賓陽塾」）を実施し、優れた漁業者を確保・育成する。

研修結果

1 通常研修

漁業に就業して間もない人、漁業への就業を希望している人を対象に、基礎的な漁業技術・知識習得のため実施した。

- (1) 研修期間 平成 21 年 5 月 14 日～同年 7 月 31 日（休日を除く毎日計 56 日間）
- (2) 受講生 毎日受講する研修生 13 名、希望科目のみ受講する聴講生 11 名の計 24 名であった。研修生の出身内訳は平内町 9 名、野辺地町 1 名、三沢市 1 名、外ヶ浜町 2 名であった。聴講生の出身地は平内町であった。
- (3) 修了生 全開講日数の半分以上を出席した者に修了証書を授与した。修了生は 4 名で、出身地は平内町であった。
- (4) 研修内容 講義は研修棟学習室で、実習は陸奥湾海上及び工作室で実施した。
 - ・ 講 義 水産に関する基礎知識、漁業関係法令・制度、水難救助など(表 1)
 - ・ 実 習 沿岸漁業(さし網、籠、釣り)、ロープワーク、漁具補修(表 2)
 - ・ 視察研修 水産関連施設及び水産試験研究機関(表 3)

2 選択研修

漁業への就業に必要なとされる資格の取得、技術等のレベルアップのため実施した。

- (1) 資格取得講習 一級・二級小型船舶操縦士及び第三級海上特殊無線技士の資格取得講習を実施した(表 4)。
- (2) 現地漁業実習 定置網及び試験船での漁業実習を実施した(表 5)。

表 1 講義

月 日	内 容	講 師	
5月15日	青森県の漁業と水産研究所について	水産総合研究所	上原子総括研究管理員
5月18日	陸奥湾の海況について	水産総合研究所	田中主任研究員
5月19日	貝毒について	水産総合研究所	高坂主任研究員
5月20日	ほたての体を知って養殖しよう	水産総合研究所	工藤ほたて貝部長
5月25日	ヒラメ、マダラ、ウスメバルの調査について	水産総合研究所	吉田(雅)主任研究員
5月26日	魚類の種苗生産について	水産総合研究所	菊谷資源増殖部長
5月27日	海藻の生産と役割について	水産総合研究所	藤川主任研究員
6月1日	資源管理について	水産総合研究所	高橋(進)主任研究員、高橋(宏)研究員
6月8日	ほたて貝の付着物について	水産総合研究所	吉田(達)研究管理員
6月9日	漁場環境及びスルメイカについて	水産総合研究所	今村研究員
6月10日	アカモクの生態について・アカモクの加工試験及び試食	水産総合研究所	山田(嘉)主任研究員
6月15日	ほたて漁業の歴史	水産総合研究所	小倉研究員
6月16日	漁業士会の活動について	青森県漁業士会	山下会長
6月17日	漁業制度の概要について	水産振興課	白取SM
6月22日	担い手育成について	水産振興課	野呂GM
6月23日	栽培漁業について	水産振興課	山中SM
6月24日	ホタテガイ漁業について	水産振興課	伊藤主査
6月25日	資源管理について	水産振興課	油野技師
6月29日	決め手は青森県産	総合販売戦略課	浦坪主幹
6月30日	漁港の管理について	漁港漁場整備課	奈良岡技師
7月1日	漁協の現状と問題点について	水産振興課	小中GM
7月6日	海図の知識	水産総合研究所	小笠原技師
7月7日	潮汐について	水産総合研究所	小笠原技師
7月8日	遊漁について	水産振興課	東主査
7月13日	航海計器について①	水産総合研究所	小笠原技師
7月14日	航海計器について②	水産総合研究所	小笠原技師
7月21日	ほたて貝部も知らないホタテガイの秘話	水産総合研究所	小坂企画経営監
7月31日	海難事故の防止について	青森海上保安部	警備救難課職員

表 2 実習内容

期 間	ロープワーク	漁 業	船舶運航・その他
5月15日～5月30日	基本的な結び方、石・玉からめ	籠・さし網	漁具製作
6月1日～6月30日	石・玉からめ 各種ロープ(三撚り、クロス、サザンクロス)のさつま加工	籠・さし網 釣り	操船・航海計器操作 漁具製作
7月1日～7月30日	各種ロープ(クロス、サザンクロス、ワイヤー)のさつま加工 網補修、結索標本製作	籠・さし網 釣り	漁具製作

表 3 視察研修

月 日	視察研修先
5月22日	八戸漁業用海岸局、八食センター、社団法人青森県栽培漁業振興協会
6月19日	食品総合研究所、試験船「開運丸」、内水面研究所
7月3日	青森県漁業士会むつ支部開催「三の市」、下北ブランド研究所
7月10日	試験船「青鵬丸」、海の駅「わんど」、鯨ヶ沢町アユ・イトウ養殖場

表 4 資格取得講習

資 格	開講期間	開催場所	受講者数	合格者数	備 考
一級・二級小型船舶操縦士	8月25日～8月28日	水産総合研究所	一級 1名 二級 3名	一級 1名 二級 3名	
第三級海上特殊無線技士	11月8日	八戸水産会館	3名	3名	一般受講者：21名(20名合格)

表 5 現地漁業実習

月 日	内 容	受入先	受講者数
9月12日	定置網	深川修一氏(八戸市南浜漁協)	2名
10月24日	トロール調査	試験船「青鵬丸」(水産総合研究所)	1名

通常研修実施状況



講義(ほたての体を知って養殖しよう)



ロープワーク(玉からめ)



さし網漁業実習



社団法人青森県栽培漁業振興協会視察

選択研修実施状況



二級小型船舶操縦士資格取得講習(実技)



現地漁業実習(定置網)